

豊田市職員障がい者活躍推進計画 取組の実施状況（令和８年度）

1 目標に対する達成度【労務担当】

（１）採用に関する目標：法定雇用率の達成（※Ｒ８年度法定雇用率：２．８％）
令和８年６月１日現在 障がい者実雇用率 ２．８６％
（２）定着に関する目標：障がいを理由とした離職を生じさせない
障がいを理由とした離職無し

2 取組内容の実施状況

（１）職員の採用
ア 積極的な職場実習の受入れ 豊田高等特別支援学校２名（令和７年度実績） イ 障がい特性に配慮した募集・採用の実施 ・採用試験申込における電子申請の導入 ・採用試験申込時に障がいの有無、必要な配慮を聞き取り、障がい特性を考慮した採用選考を実施 ・採用試験における年齢要件を緩和継続 ・障がい者向けの採用イベントへの出展
（２）業務の選定・創出
ア 適性業務の把握 ・採用時、障がい者本人の障がい特性や能力を把握した人事配置を実施 ・異動時、配属所属の管理監督者等に障がいの状況を申し伝え、障がい特性や能力を踏まえた上で、業務分担を実施 イ 業務の創出 ・柔整・鍼灸申請チェック及び医療費受給者証申請書等の整理 ・高齢者交通安全サポート制度・防犯診断のチラシ印刷及び製本 ・スポーツ振興センター給付金の計算 ・窓口のウエルカムボード作製作業

（３）支援体制の整備
ア 障がい者職業生活相談員の選任 令和８年３月３１日現在 ６名選任 イ 庁内相談窓口の設置 障がいのある職員本人、職場で支援にあたる管理監督者等が相談できる窓口を人事課に設置 ウ 職場適応支援者の養成 労働局・ハローワークが開催する「精神・発達障がい者しごとサポーター養成講座」の周知
（４）職場環境の整備
ア 施設の整備 それぞれの障がい特性に配慮し、必要に応じて多目的トイレの設置や執務室内の通路の確保等、施設の整備を実施済 イ 就労支援機器等の整備 ・車いすを利用する職員用の業務用机を４台購入済 ・全庁的なノートパソコンへの切り替えに伴い、視覚障害のある職員用のモニターを導入済 ウ テレワーク勤務・フレックスタイム制度の積極的な活用 各制度の周知を進め、それぞれの障がい特性に配慮し、積極的な活用を推進
（５）計画の見直し・修正
特になし